ユネスコ群馬 No.86

Unesco Gunma

群馬県ユネスコ連絡協議会 ／ http://gunma-unesco.com　　会長　岸 正博 ／ 群馬県教育委員会生涯学習課

つなげよう平和の心　広げようユネスコの輪

「国際デー」による発信

群馬県ユネスコ連絡協議会
会長　　岸　正博

国連は「国際デー」を年間で203日定めている。

特定の日、または1年を通じて平和と安全、開発、人権の問題など、1つの特定のテーマを設定し、国際社会の関心を喚起し、取組を促すために制定している。

例えば、5月3日「世界報道自由デー」、メディアの多様化が急速に進み、さまざまな情報が飛び交う今、表現の自由とは何か、報道の自由について世界中が改めて問う日とする。

6月5日「世界環境デー」、国連をはじめ、世界各国のさまざまな団体が、地球が抱える環境課題について、解決策や対策について取り組む。

９月21日「国際平和デー」、この日は全世界で停戦が広く呼びかけられ、ニューヨークの国連本部では平和の鐘を鳴らす記念行事が行われる。「平和を願う世界の人々のコインから、平和の鐘を作りたい」とし、これに賛同した各国の代表者とローマ法王から硬貨を集め、香川県高松市の鋳造所で鐘が作られた。鐘には「世界絶対平和万歳」と刻まれている。

10月13日「国際防災の日」、災害への危機意識と備え、レジリエンスの強化を啓発する。災害リスクを軽減するため、備えや予防について意識を高める。世界で多くの防災イベントが開催される。

ユネスコスクールの国際指針では、年に2回以上国際デーを記念することが加盟継続の条件とされている。SDGs達成に向けた活動の1つとして、国際デーによる発信をしてみるのも1方法である。

「ユネスコ活動に期待すること」

群馬県議会議長
須藤　和臣

群馬県ユネスコ連絡協議会の皆様におかれましては、日頃から、ユネスコ憲章の精神に基づき、様々な取組に多大なる御尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

貴協議会や各地域のユネスコ協会においては、平和に関する活動のほか、文化遺産・自然遺産・未来遺産の情報発信や保護・保全活動を行うなど、群馬県における極めて重要な役割を担われております。

さて、群馬県においては、昨今「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録に向け、県内の関係団体の皆様とともに様々な取組を推進しているところです。

県議会といたしましても、「世界遺産　富岡製糸場と絹産業遺産群」、「世界の記憶　上野三碑」に続き、この取組を強力に推進しております。令和６年３月には、「リトリート・温泉文化に関する特別委員会」において、2028年にユネスコ無形文化遺産に登録されるよう努めること、全国の温泉地や国民を巻き込んだ機運の醸成を図るため、温泉文化の魅力や価値をしっかりと伝えることなどを県知事へ提言したところです。

貴協議会におかれましては、この活動推進に御賛同いただくとともに、県内における一層の機運醸成に御協力をいただきますよう、改めてお願い申し上げます。

結びに、群馬県ユネスコ連絡協議会が益々御発展致しますこと、そしてユネスコ憲章が広く普及されますことをご期待しております。

2024年度　活動方針

1-活動テーマ

広げよう 平和の心
-持続可能な社会の実現を目指す民間ユネスコ活動-

2-趣旨

世界は第二次世界大戦の反省の上に平和を希求し、ユネスコ憲章を作成した。この前文に「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。…よって平和は、失われないためには、人類の知的及び精神的連帯の上に築かなければならない」とある。

現下の国際状況は国際平和を脅かす深刻な事態に陥っており、活動テーマのもと、改めてユネスコの普遍的な使命を再確認することが必要となっている。

日本ユネスコ国内委員会は、「国際情勢等を踏まえたユネスコ活動等の推進についての提言」として、リーダーシップの発揮、ネットワークの活性化及び広報の強化を提言している。

そこで、2024年度の県ユ連活動方針として、次の3点をあげる。

(1) 教育、科学、文化、情報・コミュニケーションを通じた平和な世界への貢献

ユネスコ精神を普及し、平和の活動の輪を広める。

「メディア情報リテラシー」の重要性の認識・発信。

(2) ESD/SDGsの推進

SDGs全ての目標達成に貢献する持続可能な開発のための教育(ESD)を推進する。

ユネスコスクールの拡充・質的向上。人権、環境、防災、多文化共生、インクルーシブ社会など、それぞれの地域の実情を踏まえた課題を「自分ごと」として捉え、グローカル(地球規模で考え、地域で行動する)な視点で探究し、課題解決できる人材の育成。

(3) 文化多様性の擁護

文化遺産・自然遺産・未来遺産等にかかわる情報発信や保護・保全の活動を推進する。

経済・社会・個人の生活のありようも含め、自立した個人として人間開発を目指し、1歩踏み出し、できることをやる。

ユネスコ「平和、人権および持続可能な開発のための教育に関する勧告」が50年ぶりに改訂され、2023年11月のユネスコ総会で採択された。勧告のハイライトは、①平和に関する新たな理解、②持続可能な開発のための教育、③グローバルシティズンシップ教育、④ジェンダー平等と教育、⑤デジタル時代の教育である。

「多様な主体間の連携・協働」が民間ユネスコ活動の役割として期待されている。ユネスコ協会のプレゼンスの向上とともに、ネットワークの活性化及び広報活動の強化を一層進めたい。

2024年度　事業計画

	事　業　名	期　日	会　場	備　考
県ユ連主催事業	定期総会	5月19日(日)	県立館林美術館	＜館林ユ協主管＞事業・決算報告、事業計画(案)予算(案)等審議
	運営研修会兼事務局員研修会	10月18日(金)	ホテル ベラヴィータ	＜沼田ユ協主管＞
	研修視察	月　日(　)	中止	＜　　ユ協主管＞
	海外青年交歓研修会	11月 2日(土)	絣の郷	＜伊勢崎ユ協主管＞
	広報誌「ユネスコ群馬」第86・87号刊行	発行 7月 1日　1月31日	2,200部印刷予定	＜県ユ連編集委員会担当＞年2回発行(会員全員及び関係者に配布)
同	ユネスコスクール研修会	12月 3日(火)	地域づくりセンター藤岡	＜ユネスコスクール委員会担当＞
	世界遺産研修会	休止	「研修視察」と統合	＜世界遺産委員会担当＞
補助事業	国際理解バス	8月を中心に県内のユ協が実施予定	訪問先は東京又は筑波　JICAや都内大使館等	＊国際理解・国際交流を図るため、各ユ協が児童・生徒対象に実施
	文化活動補助―絵画等作品展の補助―	県内7ユ協がユ協毎に実施	各ユ協が会場を設定	＊児童・生徒の絵画等の作品の展示会を単位ユ協が行う。
会議	理事会	年間6回(隔月開催)	地域づくりセンター藤岡(3階大会議室)	4月9日(火) 7月2日(火) 9月3日(火) 11月5日(火) 1月14日(火)　3月11日(火)
	役員会議(本部役員と事務局員参加)	同	藤岡市・教育庁舎3階会議室※(地域づくりセ)	4月4日(木)※6月20日(木)8月29日(木)※10月31日(木)12月19日(木)2月27日(木)
	新年懇親会	2月 1日(土)		
日ユ協連等	日ユ協連定時総会	6月15日(土)	新宿エルタワー	
	日本ユネスコ運動全国大会	11月23日(土)	リーガルロイヤル新居浜	愛媛県新居浜市
	関ブロ大会	10月12日(土)	つくば国際大学	茨城県土浦市
	平和の鐘を鳴らそう！	7月～8月	沼田ユ協7月13日、前橋6月8日	民間ユネスコ運動の日(7月19日)
	評議員会※理事会に出席	8月 3日　2月15日	新宿エルタワー	※5月18日 6月15日 7月22日 9月14日 11月16日 1月25日 3月15日
その他	世界寺子屋運動(日ユ協連と連携・協力)	通年		県内各ユ協が「書きそんじハガキ・キャンペーン2025」を推進
	災害子ども支援募金(日ユ協連と連携協力)	通年		県内各ユ協が募金を継続、災害被災者への就学支援

2024年度　各ユ協総会開催期日

桐生ユ協	5月24日(金)	高崎ユ協	5月11日(土)	安中碓氷ユ協	5月24日(金)
太田ユ協	5月11日(土)	富岡ユ協	6月14日(金)	藤岡地方ユ協	5月 9日(木)
前橋ユ協	5月11日(土)	沼田ユ協	6月 4日(火)	中之条ユ協	休会
伊勢崎ユ協	5月14日(火)	館林ユ協	4月26日(金)	大泉ユ協	5月11日(土)

2024年度　国際理解バス実施

太田ユ協	8月 2日(金)　富岡製糸場　他	沼田ユ協	8月上旬　JICA筑波、JAXA
前橋ユ協	休止	館林ユ協	7月25日(木)　日本科学みらい館、豊洲市場
高崎ユ協	8月22日(木)	藤岡地方ユ協	8月27日(火)　JICA市谷、トルコ大使館
富岡ユ協	6月15・16日(土・日)　めがね橋等	大泉ユ協	8月 6日(火)　JICA筑波、JAXA

2024年度　各ユ協作品展開催予定

太田ユ協	11月22日(金)～11月26日(火)	伊勢崎ユ協	8月20日(火)～ 8月23日(金)
前橋ユ協	9月下旬～10月上旬	高崎ユ協	10月18日(金)～10月23日(水)
安中ユ協	11月22日(金)～11月24日(日)	富岡ユ協	2月 9日(日)～ 3月 1日(土)
大泉ユ協	1月中旬		

2024年度　群馬県ユネスコ連絡協議会　予算

1 収入

項目	2023年度　予算(円)	2024年度　予算(円)	摘要
繰越金	92,591	50,310	前年度繰越金
会費	490,000	450,000	会費　40,000円　(40,000円×11ユ協+10,000円国際ソロプチミスト前橋)
事業収入	390,000	370,000	事業費　220,000円(20,000×11ユ協) 名刺交換代150,000円(2,000×75人)
補助金	70,000	70,000	群馬県教育委員会補助金
雑収入	1	2	普通預金利子
合計	1,042,592	940,312	

2 支出

項目		2023年度　予算(円)	2024年度　予算(円)	摘要
会議費		20,000	15,000	理事会等会議費
旅費		50,000	50,000	各種旅費
通信費		20,000	10,000	切手等通信費
印刷費		300,000	300,000	＜内訳＞各種印刷経費　50,000円 広報「ユネスコ群馬」年2回発行　250,000円
消耗品費		25,000	25,000	事務用品等消耗品費
事業費		468,000	395,000	
事業費内訳	単ユ協助成	156,000	143,000	13,000円×11ユ協
	県ユ連総会	30,000	30,000	館林ユネスコ協会
	運営研修	50,000	50,000	沼田ユネスコ協会
	海外青年交歓研修	50,000	50,000	伊勢崎ユネスコ協会
	研修視察	50,000	0	
	世界遺産委員会	0	0	中止
	ユネスコスクール委員会	50,000	50,000	藤岡地方ユネスコ協会
	国際理解バス	16,000	14,000	2,000×7ユ協(館林、大泉、藤岡地方、沼田、太田、富岡、高崎)
	HP維持管理費	30,000	30,000	HP作成委員会
	文化活動補助費	36,000	28,000	4,000×7ユ協(伊勢崎、前橋、太田、高崎　安中、大泉、富岡)
構成員負担金		6,600	6,600	県教育振興会会費3,000円、日ユ協連会費3,600円
積立金		100,000	100,000	＜内訳＞関ブロ積立金　50,000円 創立60周年記念事業積立金　50,000円
慶弔費		20,000	20,000	
予備費		32,992	18,712	
合計		1,042,592	940,312	

県ユ連定期総会を開催

館林ユネスコ協会事務局長　吉田　悦子

令和6年5月19日(日)、群馬県立館林美術館にて、県ユ連定期総会が開催され、全ての議案が承認されました。岸会長には、引き続き県ユ連会長をお引き受けいただけることとなり、活動方針ではユネスコへの熱い思いをお話しいただきました。

総会後のアトラクションでは、日本遺産「里沼」について知っていただきたく、滝沢昌之様が作詞・作曲された里沼に関する映像を2本放映しました。そのほか、市川美樹子様によるフルートの生演奏を聴き、最後にはフルートの演奏にあわせて会場の全員で「故郷(ふるさと)」を歌いました。

最後には、せっかく館林までお越しいただきましたので、美術館の観覧チケットを配付し、美術館内を楽しんでいただきました。

総会が開催され、会員一同、平和に関する新たな理解を深め、持続可能な開発のための教育に貢献できる活動の重要性を再認識いたしました。活動テーマに基づき、平和の心を広げられるよう、今年度も活動してまいります。

館林ユ協大野会長あいさつ

フルート演奏

「天空の王国」と国際交流

桐生ユネスコ協会会長　田中　一枝

昨年2023年は、新型コロナウイルスが第5類となり、ややホッとした半面、世界はロシアVSウクライナ、イスラエルVSハマス等々、幼い子供や病人が人道を越えて犠牲となる紛争が続く中にあって、地球は温暖化による異常気象で人間は勿論のこと、動植物の犠牲も計り知れないものが続いております。

桐生ユネスコ協会は、創立75周年の記念講演として国際平和を願う意味も含め、南アフリカ南部のレソト王国の駐日大使と参事官をお招きし、天空の王国と呼ばれるレソト王国について記念講演を開催しました。その折、大使館の希望もあり、今年5月、桐生市文化祭の行事として桐生市市民文化会館で、5月11日～12日に桐生ユネスコ主催のレソト王国の写真・民芸品展を開催しました。

開催当日、大使夫妻が参加予定でしたが急用で欠席となったものの、大使館員である藤江武洋氏が来館者の一人一人に、懇切丁寧に王国の美しい自然や文化の説明をされて、桐生・みどり両市長をはじめ、2日間来館した沢山の方が心から感謝して帰られました。この企画は、協会の副会長である、竹内靖博氏がレソトの名誉領事に任命されている縁もあり主催できたものです。

ユネスコの理念である平和とは、一人一人の心の中に生まれるものとして、ほんの少しでも国際交流に役立てられたら幸いです。

大使の講演

レソト王国　写真・民芸品展

ロジェワーグナー合唱団と共演
～沼田ユネスコ少年少女合唱団～

団長　大島　俊夫

今年のゴールデンウイークに、アメリカのロジェワーグナー合唱団が利根沼田文化会館でコンサートを行うことになり、地元の合唱団も参加して欲しいとのお誘いがあり、喜んで参加させていただきました。

当日は、第1部「こどもの日イベント」として、私たち沼田ユネスコ少年少女合唱団がジブリメドレーや沼田出身の林柳波の歌「おうま」「うみ」など８曲ほど歌わせていただきました。

続いて第２部として沼田の女声合唱団「野ばら会」の皆さんの合唱をお聴きし、第３部ではメインイベントのロジェワーグナー合唱団の素晴らしい合唱曲をたくさん聴かせていただきました。

最後に3つの合唱団全員で「ふるさと」を合唱しましたが、子どもたちにとって、初めての外国のプロの合唱団の皆さんと共演でき、終わった後には控室で親しく交流していただき、緊張とともに大変心温まる素晴らしい時間を過ごすことができました。

今後とも沼田ユネスコ少年少女合唱団では、沼田ユネスコ協会と連携し、地域に根差した楽しく充実した活動を継続していきたいと思います。

楽しく歌う子どもたち

全員合唱「ふるさと」

2024･2025年度　本部役員･事務局員

会　長	岸　正博	藤岡地方
副会長	中村　利光	太　田
同	串田　昭光	高　崎
同	石田　宇平	沼　田
監　事	矢野　薫	安中碓氷
同	寺西　弘之	大　泉
事務局長	依田　治雄	藤岡地方
事務局次長	木村　順子	同
書記・会計	貫井真由美	同

- あとがき -

藤岡地方ユネスコ協会が２期目を担当することになりました。前期同様よろしくお願いします。

前々回の広報では山本県知事様より、そして今回は須藤県議会議長様より玉稿をいただきました。群馬ユネスコ連絡協議会として、ユネスコ精神の理解･活動について、県民への周知など、発信力の強化の大きな力になると思います。

忙しい年度当初に桐生、沼田、館林各ユ協から原稿をいただき、ありがとうございました。

（編集委員長　依田　治雄）

群馬県ユネスコ連絡協議会　加盟団体（設立順）

- 桐生ユネスコ協会
- 太田ユネスコ協会
- 前橋ユネスコ協会
- 伊勢崎ユネスコ協会
- 高崎ユネスコ協会
- 富岡ユネスコ協会
- 沼田ユネスコ協会
- 館林ユネスコ協会
- 安中碓氷ユネスコ協会
- 藤岡地方ユネスコ協会
- 中之条ユ協(休会)
- 大泉ユネスコ協会
- 国際ソロプチミスト前橋

編集・発行

群馬県ユネスコ連絡協議会
発行責任者　岸　正博
群馬県前橋市大手町1-1-1
群馬県教育委員会生涯学習課内
TEL：027-226-4668

編集・印刷

株式会社大塚カラー
群馬営業所
群馬県高崎市足門町1637-7
TEL：027-384-3307